

令和7年度 やさしい洋ラン教室 第2回講座実施報告

1. 実施日時 令和7年10月10日（金）9:00～12:00
2. 実施場所 輪之内町文化会館リトルホール
3. 参加者 17人
4. 講師 東海蘭友会 上村 一郎 先生
5. 講座内容と様子

①オンシジウムの着生の様子の交流

第1回（5/9）の実習で木に着生させたオンシジウムを持ち寄り、育ち具合について交流しました。

受講生の作品は、どれも立派に育っていました。



②カトレアの四季別の種類の説明【講義】

春夏秋冬のカトレアの種類について写真を見て学びました。



春



夏



秋



冬

③配布株の説明【講義】

配布株（カトレアと胡蝶蘭）の特徴について説明を聞きました。



④カトレア、胡蝶蘭の育て方【講義】

カトレア

- ・春、新芽が動いたら水、肥料
- ・春、最低温度15℃以上で外に出し、秋15℃で室内
- ・日除け 20~50%
- ・秋、バルブが完成したら乾燥気味にし肥料も与えない
- ・冬は乾燥気味にすれば8~10℃でも越冬可能



ファレノプシス（胡蝶蘭）

- ・10℃（できれば15℃）以上
- ・日光 シェード、カーテン（70%以上）
- ・秋、気温が下がるため水やり頻度を減らす
- ・冬、水やりは2~3週間に1回（葉水で湿度を補う）



⑤針金ハンガーの製作【実習】

園芸用の支柱を使って、植木鉢をつるすためのハンガーを作りました。



完成品

⑥お悩み事相談【Q & A】

洋ラン栽培についての疑問のなど、お悩み株を持ち寄り、先生に直接尋ね回答をいただきました。

6. 参加者の感想

- ・わかりやすい説明で勉強になりました。今まで知らなかつたことがいろいろと分かり楽しく受講できました。
- ・カトレアの冬の管理方法、特に置き場所や水やり、簡易温室の作り方のコツを聞けて役立ちました。
- ・針金ハンガーを自分で作る実習は力がいりましたが、手作りできるのはうれしい体験でした。
- ・配布してもらった株が予想以上に立派で、育てるのが樂しみです。きれいに咲くことを願っています。
- ・先生の永い経験に基づいたお話がとても楽しくてよかったです。
- ・ランの奥深さに脱帽！
- ・難しそうでうまく育つか不安ですが、受講できてよかったです。
- ・一種類についてもっと深く話していただけるとありがたいです。
- ・新年度も引き続き講座をお願いします。期待しています。



11月8,9日「ウェルビーイング in わのうち 2025 町文化祭・芸能祭」にて栽培の成果を展示